



かけはし

岩国市立錦中学校だより 第13号

令和6年(2024年)10月9日(水)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



地域から支えられている錦中学校を感じる「秋」です

10月に入って、めっきり涼しくなってきました。彼岸花は例年より1週間遅れぐらいで咲き始めました。「猛暑」から一変して「秋涼」になりました。教職員は長袖シャツが増え、「秋」を感じますが、錦中生はまだ半袖が多く、「若さ」を感じます。

本格的な「秋」を迎え、錦中学校では地域から支えられていると感じる行事が目白押しです。今回はそんな数々の行事にスポットをあてて、紹介していきます。

2年生職場体験～すてきな大人へ成長するための貴重な経験～

9月26日(木)27日(金)に2年生9名が職場体験に臨みました。「ひろせ保育園」「自衛隊」「錦苑」「錦総合支所」「消防署」「錦清流小学校」「錦中央病院」「広瀬自工」「山口銀行」さんにお世話になりました。ありがとうございました。



幼児・小学生・お年寄りなど多くの人と関わったり、デスクワークや労働を体験したりと、錦中での学校生活では絶対に学ぶことのできない経験をさせていただきました。

2年生は働くことの楽しさだけでなく、厳しさについても知ることができ、「将来こんな仕事をしてみたい」「こんな大人になりたい」「こんな生き方がしたい」と考えるきっかけになったと思います。「すてきな大人」へ成長するために貴重な経験となりました。

1年生ふるさと学習～ふるさとを愛する心を育むための貴重な経験～

9月27日（金）に地域おこし協力隊の木村雄一さんが1年生のふるさと学習の講師として来てくださいました。木村さんは現在、錦川清流線の「盛鉄」担当もされています。

木村さんから錦・美川地区の魅力を「人」「もの」「こと」の様々な視点から、丁寧に説明していただきました。「錦・美川地区は岩国の秘密基地・隠れ家」という紹介が印象に残りました。1年生は木村さんからの「この町（錦町・美川町）が好きですか」という問いに対して、全員が手をまっすぐ上げて「はい」と答えていました。

これから文化祭に向けて、宇佐方面・美川方面のPR動画を作成していきますが、貴重な時間になりました。1年生は着実に「ふるさとを愛する心」が育ち、「地域の担い手」としての自覚が芽生えています。

木村さん、本当にありがとうございました。



3年生乳幼児ふれあい体験～「命」について考える貴重な経験～

10月7日（月）、ひろせ保育園にて、3年生が「乳幼児ふれあい体験」を行いました。

1～2歳児と関わるふれあい体験、保健師さんによる赤ちゃんの発達についての講話、赤ちゃん人形抱っこ体験、妊婦体験など、「命」のはじまりや「命」の大切さについて考えることができました。「心が和みました」そんなことをつぶやいた錦中生もいます。「すてきな大人」へ成長するための貴重な経験となりました。

ひろせ保育園のみなさん、保健師さん、母推さん、大変お世話になりました。今後ともよろしく願いいたします。



知ってふるさと！～錦ウォークラリーの旅～

5月の熟議で話し合ったことを基に、今年は広瀬地域の8つのチェックポイント約4.5kmを巡るウォークラリーを10月31日（木）8時30分錦清流小学校スタートで行います。すでに保護者、学校運営協議会、熟議に参加して下さった地域の方にはご案内しています。

地域のみなさまで興味のある方、子どもたちと一緒に歩いてみたい方がおられましたら、錦中学校（72-2310）までご連絡ください。当日の声援をお願いします。